

平成29年度 府立亀岡高等学校 学校経営計画（スクールマネジメントプラン）計画段階

学校経営方針	昨年度の成果と課題	本年度学校経営の重点
<p>生徒一人一人が個性や能力を伸長させ、自立的に社会に参画し、人権尊重を基盤として、共に支え合いながら、地域社会の一員としての役割を果たすことが求められています。</p> <p>このため、教育目標や教育方針に基づき、数理科学科・普通科・芸術系が、それぞれの特色や持ち味を生かしながら、切磋琢磨し、学校の活性化を図ります。</p> <p>特に、次の3点を学校経営の基本方針とします。</p> <p>(1) 質の高い学習指導と確かな進路実現の具現化 (2) 社会的自立を図るために必要な能力の育成 (3) 地域・保護者に信頼される学校づくり</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価</p> <p>A 十分達成できている(目標以上の成果が得られた)</p> <p>B ほぼ達成できている(ほぼ目標どおりの成果が得られた)</p> <p>C 達成できているとはいえない(成果はあったが、目標に達していない)</p> <p>D ほとんど達成できていない(ほとんど成果がなかった)</p> </div>	<p>昨年度の成果(○)と課題(△)</p> <p>○キャリア教育の充実と組織的・系統的な進路指導 卒業生などの協力によるキャリア教育の内容は向上、学力分析等、土台の拡充進む 国公立大現役合格45人となり、私大合格も増え、多くが希望の進路を達成</p> <p>○数理科学科・美術工芸専攻における特色ある活動は充実、普通科における高大連携も進む △亀高改革会議をとおした改革は道半ばである</p> <p>○広くて丁寧な広報 広報の改善により、本校教育活動についての理解を得られ普通科で志願者増ただし、数理科学科の教育内容を広報しきれず課題を残す</p> <p>○△確かな学力育成と組織的授業改善 家庭学習定着が向上、個人レベルで積極的な授業改善も、組織的な取組に課題を残す</p> <p>○特別活動、部活動の充実、生徒の自主性の育成 活発な生徒会活動、高い部活動加入率</p> <p>○「社会に通じる人」の育成 Can-Doリストの改善を行った。挨拶・身だしなみ・時間厳守の姿勢などでより向上</p> <p>○人権尊重の視点を持った教育活動 障害者差別解消法の趣旨に基づく「合理的配慮」についての理解は進んだ</p> <p>△身近な教育環境の改善 中庭の活用等、構想は進んだが、実現には至らなかった</p> <p>○国際社会での活躍に向け基盤力育成ートビタテ留学ジャパン3人を含む5人が海外留學</p> <p>△読書活動 一部の学年で図書館利用が少なかった</p>	<p>本年度学校経営の重点</p> <p>(1) 主体的・対話的で深い学びの研究をはじめ、組織的に授業の改善を行う。</p> <p>(2) Can-Doリストを活用し、「社会に通じる人」への生徒の成長をサポートする。</p> <p>(3) 部活動、特別活動などを通じ、学校生活に主体的に参加する姿勢を育成し、自主性を涵養する。</p> <p>(4) 将来を見据えた進路意識にもとづき、志を持った自主的な進路選択ができるよう、キャリア教育を充実させるとともに、組織的・系統的な進路指導を行う。</p> <p>(5) 中学校や地域などへの広く丁寧な広報を行い、本校の教育内容全般を周知し、本校教育活動への理解・支援につなげる。</p> <p>(6) 障害者差別解消法や部落差別解消推進法などの趣旨に則り、人権尊重の視点を持ってあらゆる教育活動に取り組む。</p> <p>(7) 安心・安全かつ、勉学への意欲を向上させる教育環境の整備を図る。</p> <p>(8) 改定3年目を迎える教育課程を総括し、次期学習指導要領にかかる中教審答申や高大接続改革の方向性に沿って、教育課程の検討を行う。</p> <p>(9) 国際社会で活躍する人材の育成を目指し、その基礎となる力を育成する。</p> <p>(10) 教職員一人ひとりが、全体の奉仕者として、いっそうのコンプライアンス意識をもち、協働して教育課題に取り組み、生徒、保護者及び府民の本校教育に寄せる信頼を高める。</p> <p>(11) 学びの基盤となり、人生を豊かにする読書への積極的な姿勢を醸成する。</p>

評価領域	重点目標	具体的方策	評価	成果と課題
組織・運営	魅力ある学校づくりの取組	亀高改革会議を推進役とした学校改革の推進		
		高大連携を初めとする普通科における特色ある教育活動		
		普通科美術・工芸専攻の充実		
		数理科学科における探究学習の深化と普通科への波及		
		本校教育活動全般についての広く丁寧な広報活動		
		卒業生、PTA、地域の方などの協力を得た取組の充実		
		コンプライアンス意識を基盤とし、連携と協力による教育課題への取組		
教育課程・学習指導	確かな学力を育てる教育	次期学習指導要領・高大接続改革の方向性を見通した教育課程改革		
		主体的・対話的で深い学びの研究を初めとする組織的な授業改善		
		家庭学習等主体的な学びを促す指導の充実		
		学びの基盤となり人生を豊かにする読書への積極姿勢の醸成		
進路指導・キャリア教育	将来を見据え、志をもって進路にチャレンジする生徒の育成	将来像を描くためのキャリア教育の充実		
		Can-Doリストの積極的な活用による「社会に通じる人」の基礎力育成		
		組織的・計画的な進路指導の充実		
		選挙権年齢の18歳以上への引き下げに対応した主権者教育の充実		
	豊かな人間性をはぐくむ教育	学校生活の基盤となる落ち着いた生活習慣のさらなる向上		
		規範意識の基盤としての倫理観の醸成		
		特別活動・部活動のさらなる活性化による自主性の育成		
		情報モラルに関する指導の充実		
		いじめを許さない学校作り		
		教育的配慮を必要とする生徒への対応の充実		
生徒指導・人権教育	安心・安全・健康的な環境	健康・安全意識の向上と施設・設備の管理・改善		
		美化意識の向上と清掃の徹底		
		学校生活に潤いを与え学習へのモチベーションを高める環境作り		
グローバル人材の育成	グローバル人材の育成	異文化交流、異文化理解の推進		
		海外留学へのチャレンジの支援		
研究指定等	府立高校特色化事業(サイエンスネットワーク京都)、高校生伝統文化事業(文化歴史推進校)			
学校関係者評価委員会による評価				
次年度に向けた改善の方向性				